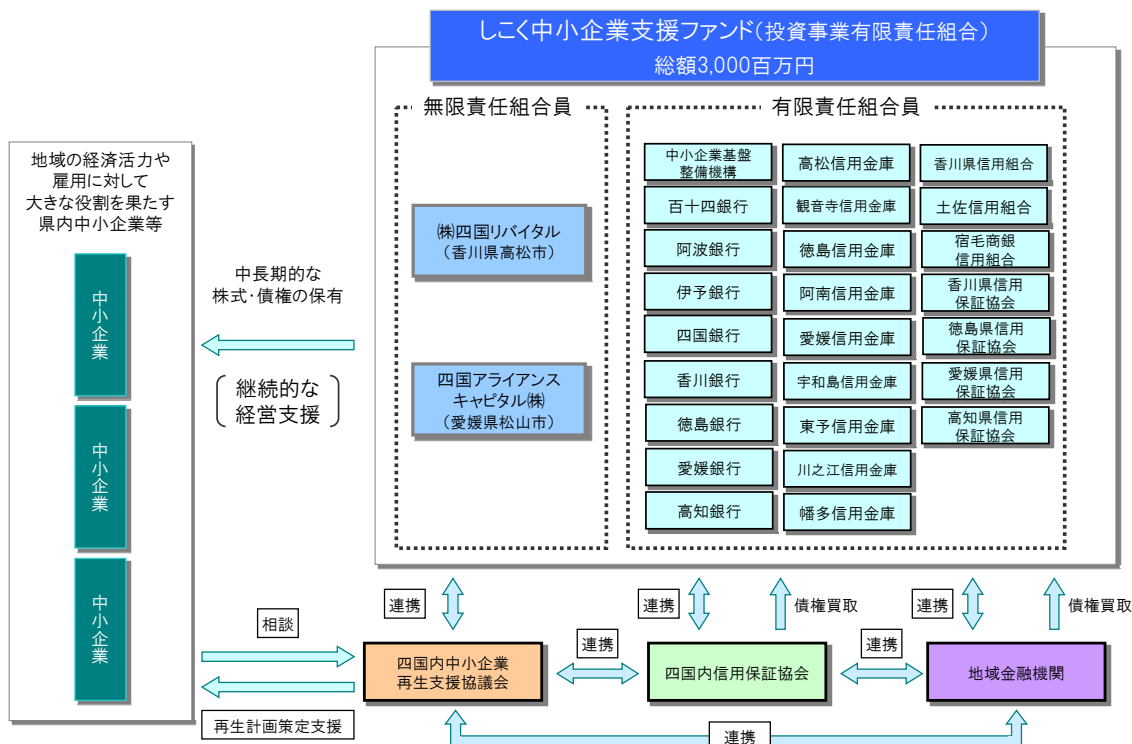


1. 本ファンドの内容

(1) ファンドの概要

- ・名称 : しこく中小企業支援ファンド投資事業有限責任組合
- ・設立 : 平成 30 年 3 月 29 日(予定)
- ・ファンド形態 : 投資事業有限責任組合
- ・ファンド総額 : 3,000 百万円
- ・ファンド出資者 : 株式会社愛媛銀行
株式会社百十四銀行
株式会社阿波銀行
株式会社伊予銀行
株式会社四国銀行
株式会社香川銀行
株式会社徳島銀行
株式会社高知銀行
高松信用金庫
観音寺信用金庫
徳島信用金庫
阿南信用金庫
愛媛信用金庫
宇和島信用金庫
東予信用金庫
川之江信用金庫
幡多信用金庫
香川県信用組合
土佐信用組合
宿毛商銀信用組合
香川県信用保証協会
徳島県信用保証協会
愛媛県信用保証協会
高知県信用保証協会
中小企業基盤整備機構
株式会社四国リバイタル
四国アライアンスキャピタル株式会社

(2) ファンドスキーム図



(3) ファンド運営会社の概要

商号	株式会社四国リバイタル
本店所在地	香川県高松市亀井町7番地15
設立	平成25年1月
資本金	30百万円
代表者	成影善生(株式会社リサ・パートナーズ代表取締役社長)
株主	株式会社リサ・パートナーズ 100%

商号	四国アライアンスキャピタル株式会社
本店所在地	愛媛県松山市三番町4丁目12番地1
設立	平成30年1月
資本金	100百万円
代表者	竹田雅弘
株主	株式会社百十四銀行 25% 株式会社阿波銀行 25% 株式会社伊予銀行 25% 株式会社四国銀行 25%

2. 本ファンドの特色

四国4県の地域金融機関(地方銀行4行、第二地方銀行4行、信用金庫9金庫、信用組合3組合)、四国4県の信用保証協会、中小企業基盤整備機構および株式会社四国リバイタルならびに四国アライアンスキャピタル株式会社が出資し、官・民・地域がまさに一体となり、総力をあげて企業再生に取り組みます。企業再生業務の推進にあたっては、四国内の中小企業再生支援協議会と密接に連携し、四国内の信用保証協会にも協力をいただきながら、的確かつ迅速に対応いたします。

3. 本ファンドの投資対象

本ファンドは、過剰債務により経営不振となっているものの、優良な経営資源を有する等再生が期待しうる、主に四国内の中小企業を投資対象としています。運営にあたっては、四国内の中小企業再生支援協議会等地域の関係者と連携しながら、再生計画の策定および実行を支援するとともに、債権買取・出資・社債引受等財務面からの支援を行い、さらにはハンズオンで経営支援にも取り組むことにより、投資先企業の再生を着実に進めていきます。

4. 本ファンドのストラクチャー

本ファンドでは、投資事業有限責任組合法に基づくスキームを活用します。株式会社四国リバイタルならびに四国アライアンスキャピタル株式会社が業務執行組合員としてファンド運営を担当します。また、四国4県の 20 金融機関、四国4県の信用保証協会および株式会社四国リバイタルならびに四国アライアンスキャピタル株式会社が出資するとともに、中小企業基盤整備機構が公的資金として15億円(ファンド出資総額30億円の50%)を上限として出資します。

なお、本ファンドでは、出資総額30億円を上限としてキャピタルコール方式により都度出資が行われ、本ファンドの運営を行います。

本ファンドの運営にあたっては、四国内の中小企業再生支援協議会および四国内の地域金融機関を中心に、地域における経営資源やノウハウを集約するとともに、ファンド運営にあたって中心的役割を担うリサ・パートナーズグループが、民間レベルの事業再生スキル、ノウハウを全面的に提供し、官民協働で地域中小企業の再生を支援します。

以上